

令和7年（2025年）第4回鹿追町議会臨時会会議録

1 議事日程 第1号

日時 令和7年（2025年）10月28日（火曜日） 午前10時00分 開 議

場所 鹿追町議会議場

- | | |
|--------------|---------------------------------------|
| 日程 1 | 会議録署名議員の指名 |
| 日程 2 | 会期の決定について |
| 日程 3 | 諸般の報告 |
| 日程 4 | 行政報告 |
| 日程 5 議案第 58号 | 令和7年度（2025年度）鹿追町一般会計補正予算
（第6号）について |
| 日程 6 議案第 59号 | 財産の取得について |

2 本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

3 出席議員（9人）

- | | | |
|-------------|-------------|------------|
| 1番 佐々木康人議員 | 2番 黒井 敦志議員 | 3番 金子 孝伸議員 |
| 4番 青砥 敏一議員 | 5番 山口 優子議員 | 6番 欠番 |
| 7番 川染 洋議員 | 8番 狩野 正雄議員 | 9番 安藤 幹夫議員 |
| 10番 清水 浩徳議員 | 11番 上嶋 和志議員 | |

4 欠席議員（なし）

5 本会議に説明のため出席したもの

- | | |
|----------|---------|
| 町 長 | 喜 井 知 己 |
| 教育委員会教育長 | 草 野 礼 行 |
| 代表監査委員 | 野 村 英 雄 |

6 町長の委任を受けて説明のため出席したもの

副町長	渡辺雅人
総務課長	武者正人
会計管理者	香川雅
総務課主幹(消防署長)	桑折琢也
企画課長	橋本和則
町民課長	大上朋亮
子育て支援課長	米澤裕恵
農業振興課長	城石賢一
保健福祉課長	渡辺弘樹
商工観光課長	大西亮一
建設水道課長	高橋龍也
建設水道課主幹	鳩啓二
ジオパーク推進課長	萩生田訓考
瓜幕支所長	高井宏行
国民健康保険病院事務長	袈岩由美子
総務課財政係長	鎌田弾

7 教育委員会教育長の委任を受けて説明のため出席したもの

学校教育課長	宇井直樹
社会教育課長	平山宏照
社会教育課主幹	早川昌映

8 農業委員会会長の委任を受けて説明のため出席したもの

農地振興係長	佐藤晃祥
--------	------

9 議会事務局職員出席者

事務局長	東原孝博
書記	川瀬直美

令和7年(2025年)10月28日(火曜日) 午前10時00分 開議

○議長(上嶋和志)

ただいまから、令和7年(2025年)第4回鹿追町議会臨時会を開会します。

これから本日の会議を開きます。

ここで欠席者の報告をいたします。

菊池輝夫農業委員会会長、津川修農業委員会事務局長、高瀬俊一総務課財政担当課長、最上佐緒里総務課総務係長から欠席する旨の届け出がありました。

農業委員会事務局長の代理として、佐藤晃祥農地振興係長が出席しております。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりです。

日程1 会議録署名議員の指名

○議長(上嶋和志)

日程1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第125条の規定により5番、山口優子議員、7番、川染洋議員を指名します。

日程2 会期の決定について

○議長(上嶋和志)

日程2、会期の決定についてを議題とします。

お諮りします。

本臨時会の会期は、本日1日間としたいと思います。

御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長(上嶋和志)

異議なしと認めます。

会期は本日1日間と決定しました。

日程3 諸般の報告

○議長(上嶋和志)

日程3、諸般の報告を行います。

議長としての報告事項はお手元に配付のとおりです。

内容を御覧の上、御了承願います。

日程4 行政報告

○議長（上嶋和志）

日程4、行政報告を行います。

喜井知己町長。

○町長（喜井知己）

令和7年（2025年）第4回鹿追町議会臨時会が開催されるにあたり、行政の諸般について御報告を申し上げます。

まず9月14日には、令和7年度（2025年度）の鹿追町敬寿会が町民ホールで開催されました。出席者については、節目の該当者87名いらっしゃったんですけども、19名の御出席をいただいたところでございます。

次に9月27から28日にかけて、第15回日本ジオパーク全国大会の十勝岳大会があり、会場は美瑛町とそれから上富良野町で開催をされたわけでありまして。私は28日がふるさと産業まつりということで、27日土曜日1日だけ参加をさせていただきました。

町のほうからは、私のほか草野教育長、それからジオパークの協議会の委員さん、幹事、それから認定ジオパークガイドの方、それから瓜幕中学校の2年生が「気候変動と鹿追町」というテーマで三つのテーマについてポスターセッションに参加をしたというところであります。全国大会ですので、約700人の来場があったということでございます。

北海道ブロックの開催は6年に1度ということでございました。

次に9月28日、第44回のふるさと産業まつりということで、来場者としてはおよそ9,000人ぐらいの方がお見えになったのではないかとということでございます。

出展が約30点ほどございましたし、キャラクターショーや抽選会、それから農産物の詰め放題などいろんな催しが行われまして、おかげさまで天候にも恵まれて大変いい1日だったなと思います。

10月1日には、企業版ふるさと納税の感謝状の贈呈式ということで、日本調理機株式会社様から移動式ガス回転釜を1台頂戴いたしました。

金額は非公表ということになっておりますが、数十万のものであります。

この基金については、特に、東日本大震災等の際にも、炊き出し支援として活用された結構大きなものでございます。

災害時に備えるのはもちろんでありますけれども、ただし持っておいてもったいないので、来年以降のイベント等で御披露も兼ねて使っていきたいと思っております。

次に10月3日には、今年度の第28次の鹿追高校カナダ短期留学の出発式が行われました。

2週間ですので、17日に無事全員帰町されたところであります。

今回の団長は鹿追高校の鈴木教頭先生でありまして、2年生が70名、引率含めて合計78名がカナダを訪れ、本生を中心に地元高校等での体験、あるいはいろんな事業を行ってきたところであります。特にストニイプレインのほうからは、今年の訪問団の生徒さんについては非常に積極的に交流を図ってくれて非常によかったという評価もいただいたところであります。

次に10月5日には、第19回になります花の絵コンテストの表彰式がほほえみプラザで行われました。

大賞、準大賞ほか入選者40人と保護者の方々が御参加をされました。管内の小中学生から300点を超える応募がございました。作品等については、ウィンドウギャラリーに展示をされているということでもあります。

それから同じく10月5日には、鹿追ライオンズクラブの認証60周年記念式典及び祝賀会が町民ホールで開催をされました。おおよそ70人の参加をいただきました。

鹿追のライオンズクラブにつきましては、1966年（昭和41年）に帯広中央ライオンズクラブの支援で結成をされました。当時17名とお聞きをしております。

1974年（昭和49年）には、香川県の多度津ライオンズクラブと姉妹クラブを締結をして、今回も、多度津のほうからたくさんの方がお越しをいただきました。

昨年は鹿追のほうからもお伺いをしているというところでもあります。

式典では、それぞれの方々からお祝いの言葉がありましたが、特にこの60周年の記念事業として、記念アクティビティー事業ということで、寄附についてはこども園から高校までに対して各10万円ずつの寄附、80万円の寄附がなされたところであります。

式典後の祝宴のアトラクションでは、My's（マイズ）の演奏、そして白蛇姫舞の披露等があつて大変皆さんに喜んでいただいたものと思っております。

10月7日には、ほっかいどう応援セミナーが大阪市内で開催をされました。

鈴木知事も出席をされておりましたし、道内10の自治体が、この応援セミナーで、各町のそれぞれの取組等を紹介をされて、私のほうからも鹿追の鹿追産キャビアの紹介をさせていただいたところであります。

次に10月10日には、鹿追町民地域安全大会ということで、町民ホールで開催をされま

した。

10月11日から20日までの10日間は全国地域安全運動の期間ということで、例年この時期に合わせて、この大会を開催をさせていただいております。

新得警察署をはじめ町内の各団体、およそ23団体で91名の御参加をいただきました。

これから、特に交通関係もそうですけれども、年末に向かっての時期ということで、町内の治安維持、交通安全、それからそれも含めて、安心安全なまちづくりを目指すということで、町内事業所団体が一堂に集って、犯罪や交通事故のないこの地域を誓う大会ということでございます。

それから10月11日には、水素のアシスト自転車の試乗体験会が、道の駅しかおいほかで行われました。

水素を身近に感じてもらう、こういったことを目的として、昨年も同様に開催をしているところであります。特に今回は、道の駅しかおいを出発して、上士幌町を経由して戻ってくる。この水素アシスト自転車約90キロ、7人で乗り継いでというイベントも開催をしました。

最初だけ私もちょっと乗らせていただいて、無事ゴールしたわけでありまして。

途中で水素のタンクの不具合が発生しましたがけれども、きちんと取り替えて無事にゴールをしたということであります。水素を身近に利用できるこういった事業は、今後も進めていきたいと思っております。

それから10月14日ですけれども、この水素の研究でいろいろ御協力をいただいている。

山梨大学の吉積先生が、鹿追高校の1年生を対象に次世代エネルギー水素、燃料電池をテーマに特別講義を実施をさせていただいたところであります。

同じく10月11日、第31回馬の作品展の表彰式が、町民ホールで行われております。

今回は、道内、全国各地から323点の応募がありました。この表彰式には入賞・入選38名のうち、18名の方が参加をいただきました。

道内各地はもちろんですけれども、道外からは、茨城県からのお子さん、この表彰式の出席もあったところであります。最高賞の文部科学大臣賞でありますけれども、これは昨年に引き続き2年連続で羽幌町の神永みそらさんが受賞をされたということでございます。

それから10月12日には、第16回の鹿追トレイルランが鹿追展望の丘公園、ジオパークゴルフ場のところで、その特設会場発着でエントリー95名ということで、これについても十勝管内はもとより、道内、札幌、旭川、釧路からのエントリーがされたところであり

ます。

2.2キロから30キロまでの4コースに分かれて、それぞれ参加をしたところであります。ちょっと天候も雨が降り天候も悪い中でありました。また、熊の心配もあったものですから、一部コースを変更して実施されたとお聞きをしております。

10月15日から17日にかけて、とちぎ鹿追ジオパーク再認定調査の現地調査が行われました。

調査員は2人であります日本ジオパーク委員会のほうから田中先生、それから同じく日本ジオパーク委員会であります現地調査員登録者、栗駒山麓ジオパークの専門員の原田先生の2名によって3日間に渡って調査をいただいたところであります。

現地調査、ヒアリング等々を経て、この再認定の可否、あるいは指摘事項等々については、若干の指摘事項等々の話もありましたけれども、正式には年明けの1月末に開催される日本ジオパーク委員会で審議をされ、その結果が報告されるということになっています。

10月18日は、こども万博2025inとちぎ鹿追ということで、町民ホールほか周辺の会場で開催をされました。

この日も非常に天候に恵まれまして、たくさんの方が御来場をいただきました。関係者も含めて千数百名ということでございます。

このこども万博のメインである夢スピーチコンテスト、あるいは夢の絵コンテスト、それから職業体験のブース、はたらく車の展示、それからキッチンカーなどもたくさん出ていたということで、本当に多くの家族連れでにぎわっていました。

また、子育て支援課でこどもワークショップも会場内で開催をされ、まちづくりに関する様々な提案等もいただいたところであります。

それから、10月23日から24日にかけて、バイオマス産業都市の先進事例の視察が行われました。

今回は岡山県の真庭市と西栗倉村ということであります。産業都市の会員、それから、準会員の参加企業様、農林水産省、環境省、それから中国・四国農政局の方々も参加をいただいて、それぞれ約40名ということで視察を実施したところであります。

真庭市のほうでは生ごみの資源化、メタン発酵による資源化、液肥あるいは濃縮液肥の製造、それから真庭市は林業も盛んだということで、真庭バイオマスの集積基地、木質バイオマス発電所等の視察。

西栗倉村については、公共施設、庁舎、図書館等の関係、それからバイオマス断熱など

様々な取組を視察をさせていただいたところであります。

以上、行政報告といたします。

ありがとうございました。

○議長（上嶋和志）

これから行政報告に対する質疑を行います。

質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上嶋和志）

質疑なしと認めます。

これで、行政報告を終わります。

日程 5 議案第 58 号 令和 7 年度（2025 年度）鹿追町一般会計補正予算
（第 6 号）について

○議長（上嶋和志）

日程 5、議案第 58 号、令和 7 年度（2025 年度）鹿追町一般会計補正予算（第 6 号）についてを議題とします。

本件について、提案理由の説明を求めます。

渡辺雅人副町長。

○副町長（渡辺雅人）

議案第 44 号は、令和 7 年度（2025 年度）一般会計補正予算（第 6 号）となるものです。

令和 7 年度（2025 年度）一般会計補正予算（第 6 号）は次に定めるところによるものといたしまして、第 1 条は歳入歳出予算の補正であり、歳入歳出にそれぞれ 214 万円を追加をいたしまして、総額を 83 億 2,268 万 6,000 円とするものです。

補正の内容につきまして、歳出 8 ページで御説明をいたします。

総務費、総務管理費、ゼロカーボン推進費で、J-クレジット制度審査手数料として役務費 126 万円の追加。

民生費、児童福祉費、こども園費の需用費、修繕料で 88 万円の追加です。

次に歳入前ページで御説明をいたします。

款項目、地方交付税の地方交付税で 214 万円の追加です。

以上、一般会計補正予算（第 6 号）について御説明申し上げました。

御審議の上、議決を賜りますようよろしくお願いを申し上げます。

○議長（上嶋和志）

これから質疑を行います。

質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上嶋和志）

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上嶋和志）

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから議案第 58 号を採決します。この採決は挙手によって行います。

お諮りします。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は御挙手願います。

挙手 9 名

○議長（上嶋和志）

挙手多数であります。

本案は原案のとおり可決されました。

日程 6 議案第 59 号 財産の取得について

○議長（上嶋和志）

日程 6、議案第 59 号、財産の取得についてを議題とします。

本件について、提案理由の説明を求めます。

渡辺雅人副町長。

○副町長（渡辺雅人）

議案第 59 号は、財産の取得についてであります。

下記のとおり財産を取得したいので、地方自治法第 96 条第 1 項第 8 号及び議会の議会議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例第 3 条の規定により議会の議決を求めるものであります。

取得財産は、小型動力ポンプ積載車購入一式であります。

契約の方法は指名競争入札でありまして、指名業者名は山崎自動車株式会社、株式会社

北海道モリタ、株式会社ニニ商会の3社を指名し、10月15日に入札をいたしました結果、入札金額を1,089万円といたします、札幌市東区苗穂町13丁目2番17号、株式会社北海道モリタ、代表取締役、岩村純一氏が最低入札者となりましたので、現在仮契約を締結中であります。なお、落札率は99.07%であります。

以上、財産の取得について御説明を申し上げます。

御審議の上、議決を賜りますようよろしくお願いを申し上げます。

○議長（上嶋和志）

これから質疑を行います。

質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上嶋和志）

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。

討論ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（上嶋和志）

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから議案第59号を採決します。この採決は挙手によって行います。

お諮りします。

本案は原案のとおり決定することに賛成の方は御挙手願います。

挙手9名

○議長（上嶋和志）

挙手多数であります。

本案は原案のとおり可決されました。

以上で本日の日程は全部終了しました。

本日はこれで閉会します。

閉会 10時26分